

クルアーンの中のイエスとマリアの物（その1）：マリア

•

明:

この3部の 事は、クルア ンの中に 述されているマリア（イエスの母）の生 、幼少 代、性格、そして イエスの奇 的な生 についてのものです。

目: 事比 宗教 母マリア

目: 耶稣 宗教イエス キリスト

目: 事イスラムの信条 言者の物

より: IslamReligion.com

20 Feb 2012

集目 18 Dec 2022



マリアの幼少期

敬虔な信仰者マリア

吉の出

な 妊

イエスの生

??
??
??
??
??
??
??
??
??
??
??
??
??
??
????????????????????????????????????
????????????????????????????????
????????????????????????????
????????????????????????
????????????????????
????????????????
????????????
????????
????
4

マリアの卓越性

Footnotes:

「慈悲深き御方」は、クルアーンの中で出すことの出来る神の御名の一つです。

2

イエスの存在とは、神がご自身の力を人々に示す印の一つです。イエスはまた、神が人々を死に活させることができ、死から生き返らせる力があることを示す印でもあります。死から生き返らせる力がある者は、それらを死から生き返らせる力がある者も出来ます。また彼は近づくと死んでしまう反キリストを倒す、死んでしまう判の日の印でもあります。

3

アダムがなくして神によって造されたのと同、イエスの生も父の存在がない、母だけによるものでした。神が何したいときには、「在れ」と言うだけで、それは存在することになります。神は全能者であるからです。

4

言者とは、人が到達することの出来る最も高く、最も尊ある地位です。また言者とは、天使ガブリエルを介して神が受け取ることの出来る人物のことでもあります。

5

アダムは神が「在れ。」と言って造られたのであり、それは父母の存在のないものでした。イエスもまた、神の言にて造されたのです。一人のによる通常の生ゆえに彼が神されるのであれば、がなかったアダムは、より神されらないということになるでしょう。しかしアダムは神ではないため、イエスも神ということではなくなります。にこ人は、共に敬虔な神のしもべなのです。

6

ここが、マリアがイエスを生んだ所です。

この事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/621>

著作 2006-2015 断を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断を禁じます。